

令和4年5月2日

なんさん通り商店会 会員 各位

今年の4月の前半は3月下旬に満開になった桜が長く持つような少し肌寒い日が続きましたが、中旬9日以降急に気温の上昇がみられ初夏の到来を思わせる日が続きましたが、21日以降2～3日の周期で雨が降るといった不安定な天気となりゴールデンウィーク初日より荒れ模様の天気になりました。一昨日の30日は晴天、昨日はまた雨天と目まぐるしい天気の変化が続いているようですが、どうやら2日以降のゴールデンウィークの後半には五月晴れの好天が続くようです。今年のゴールデンウィークは3年ぶりに『緊急事態宣言』が全国どこの都道府県にも出ていない状況で29日、30日、1日の前半の、全国各地の行楽地は結構人が戻っている状況だということです。まだまだ予断を許さない感染者数の発生が各都道府県からは報告されていますが、特にテレビを中心としたマスコミからは新型コロナウイルスに関するニュースが大きく減ってきています。もちろんロシアのウクライナへの軍事進攻や先月末に起きた知床半島の観光船の沈没等々による重大ニュースもあったからだと思いますが・・・未だ全国では27,000人弱 大阪では2,200人と漸減傾向にはありますが、地方では増えてきている県も結構多くあり、まだら模様だということです。このまま何とか漸減傾向が続くことを祈るばかりです。アメリカ・ヨーロッパではマスク着用義務も解除されている地域が増えてきており生活がコロナ以前に戻りつつあるようです。

一方中国では国全体で『ゼロコロナ政策』を推進していますので、上海や北京といった世界有数の大都市でも、非常に少ない感染者数で非常に厳しい『ロックダウン』を行っています。なかなかコロナをゼロにすることは困難なようです。やはりコロナウイルスはこれからも変異を繰り返し生き延びてゆくと思いますので、絶対になくなることはないと思います。やはり共生を考え、せめてウイルスの減毒化へ向けてのワクチン対策や対処薬の開発を進め、特に南米やアフリカといった後進国でのワクチン接種比率の向上へ世界中が動き出す必要があると思います。それこそが新型コロナウイルスを封じ込める唯一の取り組みではないでしょうか。

なんとか今年のなんさん通り商店会の総会&懇親会が無事開催されることを祈っております。今月号にも載せさせて頂いておりますが、『なんば広場&なんさん南北通り』の動きについて是非、会員の皆様に伝えていかなければならないことがたくさんございます。ぜひ会員の皆様の参加をお待ちしております。

なんさん通り商店会
会長 木村 次郎

**◇令和3年度第72回定期総会
6月1日（水）に開催予定！**

3年ぶりの懇親会開催！

本年度のなんさん通り商店会の定期総会は 6 月 1 日（水）の午後 4 時より場所はロイヤルクラシックホテル（旧歌舞伎座跡）での開催を予定しております。

一昨年の第 70 回及び昨年の第 71 回の定時総会は緊急事態宣言下にありました為、書面にて皆様にご審議頂き、また本年の 1 月に開催予定でありました、臨時総会&新年懇親会も蔓延防止措置下でもありましたので、こちらも中止とさせていただきます。

3 年ぶりのリアルでの総会と懇親会となる予定です。

しかし今年の 1 月より猛威をふるった新型コロナウイルスの変異株（オミクロン株）の発生は漸減状態にありますが、未だ衰えることなくしつこく新たな発生者を生み出していますので、再び急速に拡大して蔓延防止措置あるいは、緊急事態

宣言が発出されました時は再びリアル開催を中止とし書面開催に切替させていただきますことになることをあらかじめご了承下さい。

また今回の総会では、講演会を予定しております。講師に今現在、『なんば広場』開設に向け、過去 11 年『なんば安全安心にぎわいのまちづくり協議会』立ち上げ時よりこの事業・運動を指導していただき、かつ全国の街づくり活動をプログラミングし、プロジェクト代表の泉 英明氏に『なんば駅周辺道路空間再編はなんばをどう変化させてゆくの？』をテーマに 45 分ほどの講演をお願いしております。

2025 年の大阪・関西万博開催を控えなんば広場への期待が高まる中、万博へ向けた企画・販売促進等の参考になればと思います。ぜひこちらの講演会にもご参加いただきますようご案内いたします。



平成 30 年度第 69 回定時総会

（令和元年 5 月 27 日）

◇広場マネージメント会社

設立準備委員会

（株）丸井さんが加わり

5 団体（社）にて運営開始！

本年 4 月 1 日より（株）丸井さんが正式に『広場マネージメント会社設立準備委員会』に加入されることになりました。

昨年の夏からオブザーバーで幹事

会（毎週金曜日に、委員会に加盟する会社・団体に所属する人々より広場。なんさん南北通り・その他周辺の様々な課題や情報を共有・議論し、月1度は大阪市建設局・都市計画局を交えて開催する会議―なんさん通り商店会からは会長・両副会長・事務局にて参加―既に100回以上開催）に参加されていきました。

これで今年の4月以降の委員会は（南海電鉄（株）・（株）高島屋・戎橋筋商店街振興組合・なんさん通り商店会に加えて（株）丸井さんの計5者（社）にて運営することになりました。

委員会では今後も近隣の有力企業さんや団体さんへの加入を働きかけ、広場運営・管理の体制を、特に資金面や経営体制面において盤石のものとする為に参画を呼びかけてゆきたいと思っております。

◇なんば広場なんさん南北通りの運営に係る課題について！



6月1日のなんさん通り商店会の総会にて会長からも報告があると思えますが、広場マネージメント会社設立準備委員会と大阪市の間ではインフラ整備の費用の内、広場部分については、大阪市による舗装と大阪市によるメンテナンス。なんさん通り南北通りの北半分（K

Sビルディング南側迄）は大阪市による舗装、なんさん通り商店会によるメンテナンスとすること等が現在議論されています。

なんさん通り南北通りの南半分の歩道は同様に大阪市による舗装とし、車道については、民間側はグレードアップ（たわみ舗装）を要求していますが、維持管理面での問題を残すことから、現在熟慮中となっています。また照明については、現在のなんさん通りの照明は耐用年数を超えた（ほぼ45年経過）劣化が始まっており、いずれ早いうちに取り替える必要がありますが、非常に大きな費用を要する（1本約100万）為、大阪市さんと交渉の結果、なんさん南北通りの北半分は広場と同じデザインの照明灯に切替えて、大阪市さん負担にて新設。なんさん通り南北通りの南側については広場の照明と同じデザインでなんさん通り商店会が商店会の持ち物として、更新する。ということでの交渉中です。



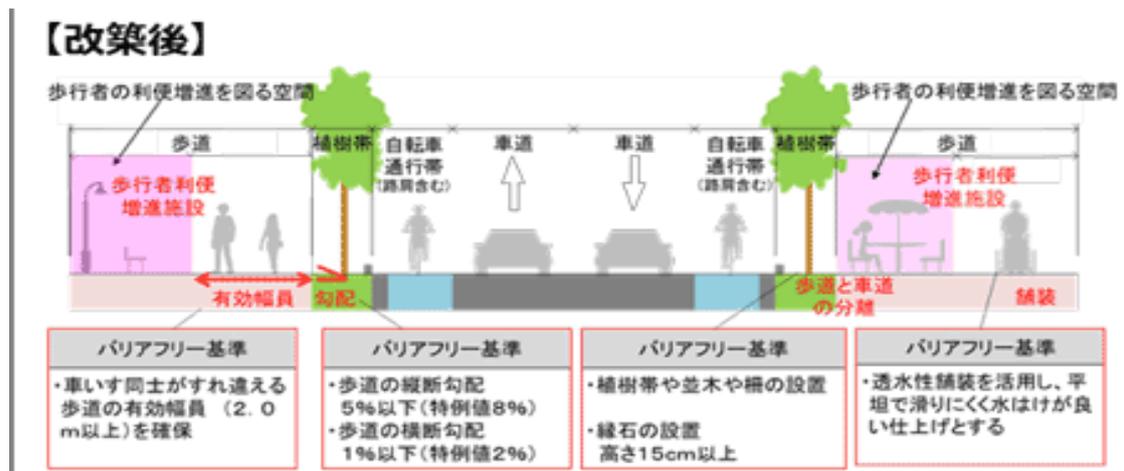
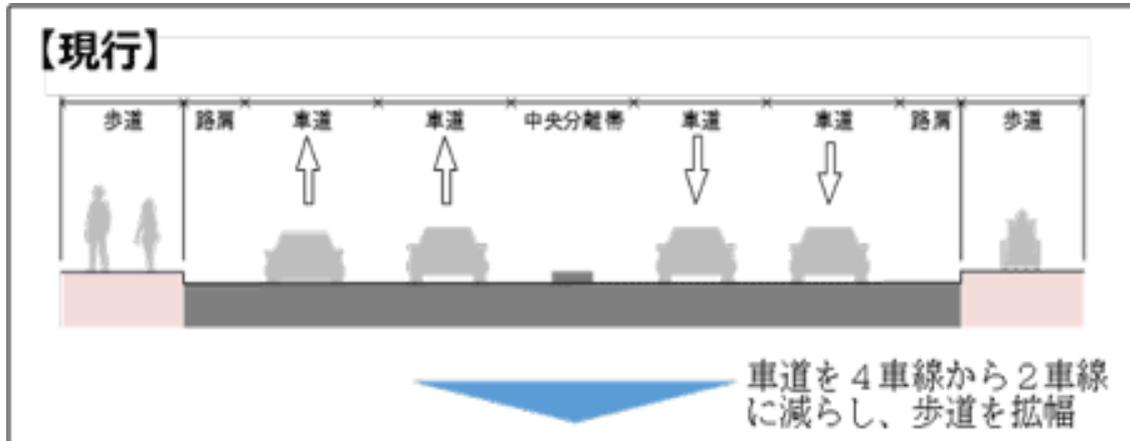
いずれにしても現在大阪府警察本部との交通協議が進行中ですが、これが終了と同時に実施設計を直ちに完成させ、着工となつてゆきますので、それまでには決着をつけていくことになるでしょう。
またもう一つの大きな課題に**広場の維持管理費の問題があります。**
広場運営の爲には交通誘導の爲の

警備員及び広場の安全警備を行う警備員が必要です。特に交通警備にはほぼ24時間の警備体制が必要で、すし、広場の安全警備も含めると3〜4名は必要でしょう。また清掃業務や管理事務業務（人件費・家賃・通信費）が必要となります。さらに本来ならば広場（道路）使用については、大阪市道ですので道路占有料がかかつてまいります。何が一番大きいかというとこの道路占有料なるものがバカでかい金額です。しかも通常であれば、使用案件ごとに道路使用許可を警察署に提出しなければなりません。その労力と費用はとうてい運営コストうんぬんの比ではありません。

00%の減免措置の代わりに道路利用収益はすべて道路の補修・修復に還元すべきという法律が施行されました。そして一昨年には『歩行者利便増進道路制度』通称ほこみち制度ができました。これにより初めて道路が通行以外の目的で柔軟に利用できるという制度がうちだされました。

しかし占有料は90%減免となりませんが、（減免されたとしてもなんぼの地価からすると年間約1億強が必要）しかもその占有利用者になるには入札による指定が必要。という条件がつけられました。

その為、準備委員会ではこの入札を落札することが必要ですが、他方、この入札が行われる時期は令和7年、すなわち広場となんさん南北通りの全ての工事が完了した時となります。その為、広場マネイジメント法人の立ち上げが、予定より2〜3年後になりました。その結果、広場運営の初期段階は広場が本格的に運用される令和7年迄は大阪市の管轄と費用負担で試験運用され



る事が予測され、莫大な初期運営費用が大きく軽減され、2年間の試用期間（社会実験期間）となり、その間に費用等の組み立てを変えることが出来るようになります。

いずれにしても入札をクリアし、準備委員会を運営中の『広場マネジメント法人』が運営を行うと決定しても、その他に事務所・倉庫・飲食販売スペース・観光案内所・舞台兼用休憩スペース・補助照明設備・音響設備・WiFi・防犯カメラ・休憩用いす・テーブル・テント等々いわゆる民間側の占有物の購入等の初期費用が必要です。また事務所の通信機器・パソコン等の備品・雇用する人件費の半年分ぐらいの資金・開業の爲のイベント費用や宣伝費等々費用はいくらでも必要となつてきます。できるだけ多くの企業・団体さんに運営会社に参加してもらわないと経営的には非常に困難が予測されます。まだまだ課題は多く残されています。

今一度気を引き締めて取り組む必要があります。

◇ミナミクリーンアップ 『ゆめまちロード』

OSAKA

5月18日(水)開催予定

『ゆめまちロード大阪2022春』は官民一体となって、放置自転車を無くしはみだし陳列やはみだし看板を無くしそして、道路を美しくする運動です。なんさん通り、戎橋筋商店街、なんば南海通り、ミナミ千日前通り、なんば駅前町会商店会、難波センター街商店街、なんばCI TY会、(株)マルイ、スイスホテル大阪南海、南海電気鉄道(株)、(株)高島屋、ファミリーマート(株)、ミナミまち育てネットワーク、大阪商工会議所、南警察署、浪速警察署、大阪市(中央区役所、浪速区役所、建設局、環境局)(株)アーキエムズ、以上(敬称略)の皆様約150名にご参加いただき春は戎橋筋商店街振興組合

の進行で開催される予定です。今年も街を磨きあげ、不法駐輪のない、そして違法なはみ出し陳列やはみ出し看板を無くし多くの来街者心地良い空間を提供し、大阪は安全で安心で美しいまちということの世界へ向けて発信していこうではありませんか？コロナ感染症に負けない元気な大阪なんばへお客様を迎えましょう！



(昨年の秋の大阪なんばゆめまちロード)

5月度の活動予定

★かたづけたい

今月度はゆめまちロード大阪に併せて行われます。

18日(水)9時55分

グリーン広場集合

なんさん通り商店会事務局

大阪府中央区難波千日前5-19

河原センタービル2F

TEL・fax 06-6648-8372

携帯電話 090-5660-3645

メール nansan1950@nanan.com